

Revit MEP × 機器表作成

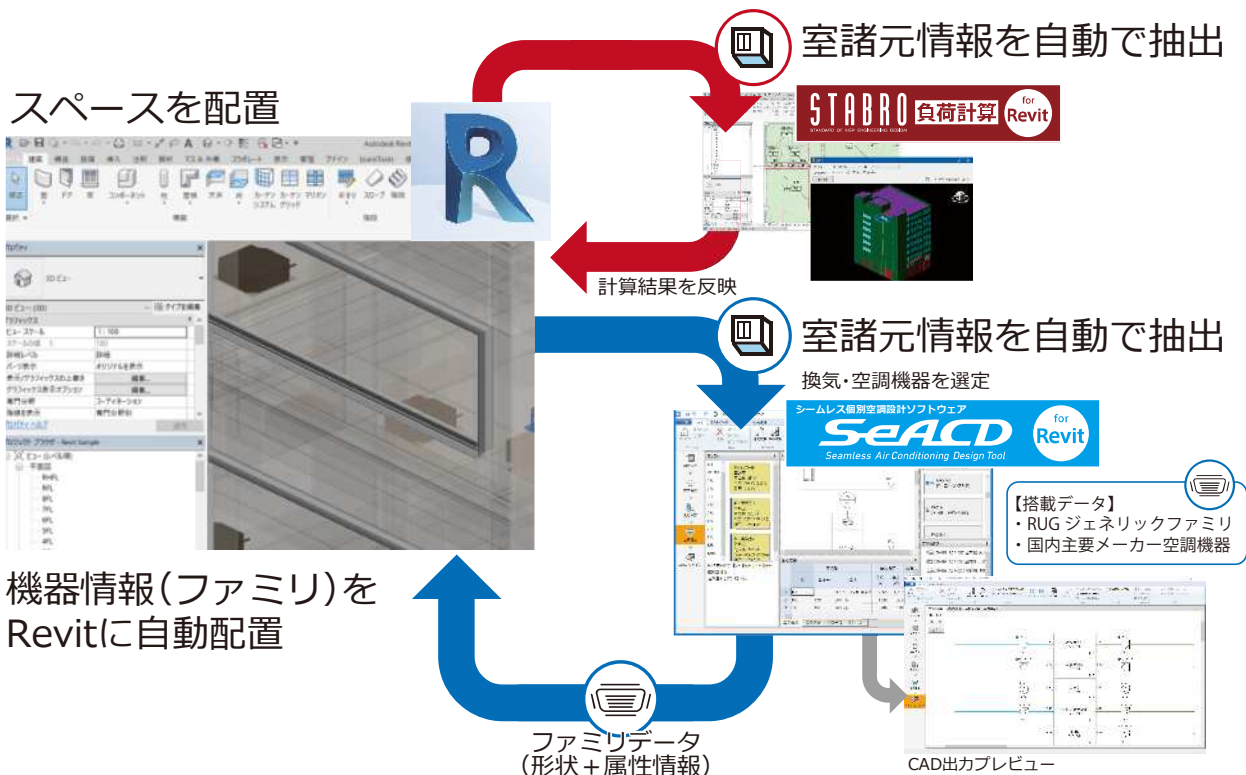
SeACD[®]

Seamless Air Conditioning Design Tool

for
Revit[®]

BIM 連携 設備設計自動化ツール

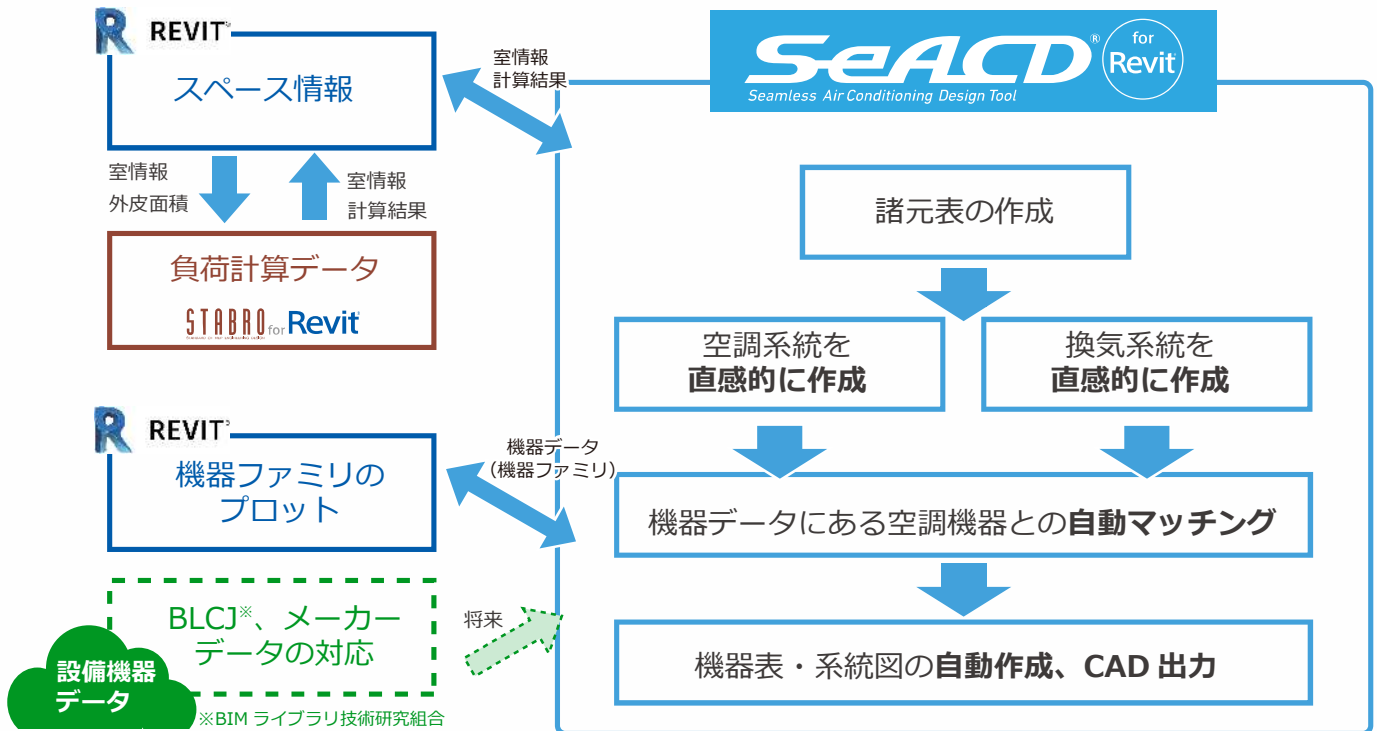
SeACD for Revit は、Revit 上で空調・換気機器を選定するソフトウェアです。
Revit と SeACD for Revit の間で機器の選定に必要な情報を連携し、設備設計で
BIM データの活用にご貢献します。



製品詳細はこちら ▶

www.izumi-soft.jp/product/seacd-for-revit/

■作業フロー



■主な機能・特徴

- 通常版 SeACD をもとにオートデスク社の BIM ソフトである Revit との連携を実現させたソフトです。
- Revit と SeACD for Revit の間で、室情報、建物情報、機器情報を連携させて換気機器、空調機器を選定します。
- 選定した機器を Revit の各室に配置することが可能です。
- β版では、国内の属性情報に準拠した Revit User Group(以下 RUG) 提供の汎用設備機器ファミリー (ジェネリックファミリー) を使用します。※将来的にはメーカー提供の機器ファミリーとの連携を目指します。
- 選定した換気・空調機器から機器表、系統図を自動に生成します。
- 情報が Revit と連動しているので、容易に設計変更が可能です。
- 空調・ダクト選定にダクトのモデリングは不要です。

■対応 Revit バージョン

Version	Revit 2018 / Revit 2019
---------	-------------------------

■必要システム

OS	Microsoft Windows 10/8.1 (64bit 版のみ)
インターネット接続	HTTP/1.1 の各プロトコルが通過できるインターネット接続環境
必須コンポーネント	Microsoft .NET Framework 4.6
必須ソフトウェア	xlsx ファイル (Microsoft Excel 2010 / 2013 / 2016) dwg、dxf ファイル (AutoCAD 2000/LT2000 以降、または、互換ソフト)